

1978年、多田が大腸腫瘍に対して拡大内視鏡による pit pattern 分類を行った。その後、工藤らによって大腸の拡大内視鏡検査が普及し、現在、工藤の pit pattern 分類が広く用いられている。本号では「大腸腫瘍に対する拡大内視鏡診断の最先端」というテーマで、興味深い有益な論文が多数寄せられた。そこには大腸腫瘍の拡大内視鏡診断における新しい知見と最近の動向が随所にちりばめられている。まず、以前より問題であった V 型 pit pattern 診断について箱根シンポジウム、工藤班会議を経て V_N 型と V_I 型の再定義がなされ、次に V_I 型の亜分類として軽度不整、高度不整が取り決められた過程、その有用性と問題点が該当論文で詳細に論じられている。また、症

例検討では 10 人の専門医が実際の症例の V 型 pit pattern 診断 (V_I 軽度不整, V_I 高度不整, V_N) を行い、一致率が 65% であったことは興味深い。再現性として決して良いとは言えないが、専門医が迷うような難しい症例が取り上げられていたことも影響しているであろう。さらに、大腸の拡大観察が計画的分割切除や、EMR 後の微小局所遺残病変診断に応用され、その有用性を発揮している事実も述べられた。また、NBI を用いた pit pattern 診断・微小血管構築診断や、病理組織レベルに迫る超拡大内視鏡など拡大観察の新しい方法の有用性や将来展望についても論じられ、本号を読めば大腸腫瘍の拡大内視鏡診断の up date が十二分に理解できるようになっている。

胃と腸

1月号 (第42巻・第1号) 予告

発売予定 1月25日
定価 2,625円

主題/胃分化型 SM1 癌の診断—垂直浸潤 500 μm

序説	胃分化型 sm1 癌の診断—“500 μm”は何とかならないか? ……佐田病院・胃腸科	八尾 恒良
主 題	胃 sm 癌の浸潤と増殖—組織像の変化について ……都立駒込病院・病理科	伊東 千城・他
	リンパ節転移を有する胃分化型 SM1 癌の特徴 ……癌研有明病院・内視鏡診療部	藤崎 順子・他
	胃分化型 SM1 癌 (垂直浸潤 500 μm 未満) の診断	
	—ひだ集中のない陥凹型胃癌に対する X 線診断 ……久留米大学医学部・消化器内科	中原 慶太・他
	—500 μm 以上と対比して: ひだ集中のない	
	陥凹型早期胃癌における内視鏡診断 ……国立がんセンター中央病院・内視鏡部	草野 央・他
	—ひだ集中を有する陥凹型早期胃癌における	
	X 線診断の深達度診断能: U1 合併例の限界 ……福岡大学筑紫病院・消化器科	長浜 孝・他
	—500 μm 以上と対比して: ひだ集中のある	
	陥凹型早期胃癌における内視鏡診断 ……東京女子医科大学附属八千代医療センター	光永 篤・他
	—隆起型早期胃癌における X 線・内視鏡診断 ……札幌厚生病院・胃腸科	安保 智典・他
	胃分化型 sm1 癌の超音波内視鏡診断 ……藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院・消化器内科	磯部 祥・他
	三次元超音波内視鏡による胃癌深達度診断	
	—特に sm1 胃癌の診断能について ……北里大学東病院・消化器内科	木田 光広・他
	拡大内視鏡所見からみた胃分化型 sm1 癌の診断 ……北海道大学病院・光学医療診療部	小野 尚子・他
	狭帯域フィルター (narrow band imaging; NBI) 併用	
	拡大内視鏡所見からみた胃分化型 SM1 癌の診断 ……大阪府立成人病センター・消化器内科	竹内 洋司・他

胃と腸 (第41巻 第13号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itc@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2006年12月25日発行 (毎月25日発行)

1部定価 2,625円 (本体 2,500円 + 税 5%)

2006 年年ぎめ予約講読料 36,410円

(増刊号 5,985円を含む 13冊) (送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷 (株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2006, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

・JCLS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に (株) 日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199) の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ (インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 今田・山中・天野・小松原